

2016年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメスター)	単位	担当者名
国際ビジネス戦略研究A	1・2年次春学期 (1・3セメスター)	2	永石 信
授業概要			
国際ビジネス戦略の重要なトピックを取り上げ、自らの見識を磨くトレーニングの場とします。			
授業目標(到達目標)			
国際ビジネス戦略の最新イシューを理解し、研究面あるいはビジネス実践面に知識を応用できる力を養うこと。			
授業方法			
①指定書の書評執筆(受講生プレゼンテーション、全体ディスカッションを含む) ②担当教員プレゼンテーション			
成績評価方法・基準			
出席、発言、プレゼンテーションなどから、研究姿勢を総合的に評価します。			
教科書・教材・参考文献 等			
輪読の対象として、以下4冊を指定します。いわゆる学術的専門書とは一線を画す、読みやすい書物を多く選んでいます。4冊が多すぎる場合、受講生希望を確認の上、より絞り込むことも選択肢として考えています。			
指定書①:井上達彦『ブラックスワンの経営学』日経BP社。			
指定書②:入山章栄『世界の経営学者はいま何を考えているのか』英治出版。			
指定書③:マイケル・ガーバー『はじめの一歩を踏み出そう』世界文化社。			
指定書④:金出武雄『独創はひらめかない—「素人発想、玄人実行」の法則』日本経済新聞出版社。			
質問への対応(オフィスアワー等)			
オフィスアワー(経営学部HPに表示)に加えて、随時、電子メールでも対応します。			
授業計画			
項目	内容		
1 オリエンテーション	授業目的、指定書、授業計画(シラバス)などの説明。		
2 輪読: 指定書①	1人がレジメ作成し、①前半の概要説明を行う。		
3 輪読: 指定書①	1人がレジメ作成し、①中盤の概要説明を行う。		
4 輪読: 指定書①	1人がレジメ作成し、①後半の概要説明を行う。		
5 輪読: 指定書②	1人がレジメ作成し、②前半の概要説明を行う。		
6 輪読: 指定書②	1人がレジメ作成し、②中盤の概要説明を行う。		
7 輪読: 指定書②	1人がレジメ作成し、②後半の概要説明を行う。		
8 輪読: 指定書③	1人がレジメ作成し、③前半の概要説明を行う。		
9 輪読: 指定書③	1人がレジメ作成し、③中盤の概要説明を行う。		
10 輪読: 指定書③	1人がレジメ作成し、③後半の概要説明を行う。		
11 輪読: 指定書④	1人がレジメ作成し、④前半の概要説明を行う。		
12 輪読: 指定書④	1人がレジメ作成し、④中盤の概要説明を行う。		
13 輪読: 指定書④	1人がレジメ作成し、④後半の概要説明を行う。		
14 全体ディスカッション	指定書①、②、③、④についての論点整理を行う。		
15 受講生プレゼンテーション	指定書①、②、③、④について、受講生自身の最終的認識を示すプレゼンテーションを行う。		
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
教員も含めたディスカッション形式を重視します。受講生のプレゼンテーションやレジメ報告は、皆への話題提供としての叩き台資料で十分です(難しく考えすぎる必要はありません)。また、第1回授業時に受講生の問題関心などを確認した上で、内容を柔軟に調整することも考えています。			